



# 横浜市 技連協だより

第46号 平成24年9月1日

技連協シンボルマーク  
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは  
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に  
結成されました。

発行 横浜市技能職団体連絡協議会

発行責任者 会長 小泉 幸男

事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7

電話 045-650-5811 FAX 045-650-5862

## 平成24年度 横浜市技能職団体連絡協議会 総会 小泉 幸男会長 挨拶

横浜市技能職団体連絡協議会平成24年度総会が6月26日に開催され会員皆様方の御支援と御協力により無事に終了することができ誠に有難う御座いました。

昨年は東日本大震災、また原発事故、国民を恐怖の底に落とし入れた災害から1年6ヶ月が過ぎましたが、今もなお復興も思う様には進んでいない状況です。被災者の方々には心から御見舞い申し上げます。又、これに比例するかの様に、日本経済や世界の経済が冷え込んでいて、容易に元気

が出ない状態が続いております。しかし技連協の皆様には、優れた技術・技能を発揮し手作りものの作りを認められ、この不況を乗り越える事と信じております。そのような中、技連協と致しまして、発足以来、『職人から学ぶ講座』を各団体の皆様には長年に渡り御協力頂いております。大変有難う御座います。昨年度は休止しておりました『職人から学ぶ講座』でございますが、本年度から横浜市技能文化会館指定管理者(株) キャリアライズ様と提携して、装いも新たに『匠の学校』と名前を変え、スタートしております。御蔭様で幾つかの団体が本年7月から9月に実施及び予定されており、その後も検討している所です。これより技連協としましては、各団体の参加募集と何時、何をやるかを全面的にバックアップをしていきたいと思っ



ております。今までより一層発展させ、そして後継者の問題、又若い方達へもの作りに対する認識を深める為に発展して行きたいと思っております。又、技連協恒例の最大イベント、よこはま技能まつりも10月14日(日)と迫っており今年も例年に増して、盛大に開催したいと思っております。各団体の皆様には、健康に十分留意をされ、益々の発展をお祈りすると共に、技連協の発展と御協力を宜しくお願い申し上げます。

# 平成 24 年度 横浜市技能職団体連絡協議会 総会

日 時：平成 24 年 6 月 26 日（火）午後 2 時 30 分～午後 4 時 45 分

会 場：横浜市技能文化会館 2 階多目的ホール

平成 24 年度 横浜市技能職団体連絡協議会の総会が開催され、はじめに小泉幸男会長より挨拶があり、横浜市経済局長 光田清隆様にご挨拶を戴きました。

## 来賓紹介

○司会 鈴木副会長

○出席者確認 代議員定数 126 名 出席者 62 名 委任状 43 名 合計 105 名により総会成立

○会則により議長 小泉幸男会長

○議事・報告

- 1、平成 23 年度事業報告 (塩田 力副会長)
- 2、平成 23 年度収支決算報告 (熊沢俊明会計理事)
- 3、平成 23 年度会計監査報告 (佐藤總六監事・鄭 恵淋監事)  
質疑応答の後に承認された。
- 4、平成 24 年度事業計画（案） (三村嘉延副会長)
- 5、平成 24 年度収支予算（案） (熊沢俊明会計理事)  
質疑応答の後に承認された。
- 6、その他
- 7、新理事紹介

各団体理事変更による新理事のご紹介

社団法人神奈川県電業協会	山口 宏 様
神奈川県クリーニング生活衛生同業組合	宮嶋 渉 様
横浜市建設労働組合連合	生出 直作 様
横浜市理容連合会	三橋 康利 様

○退会団体報告

2 団体退会により平成 24 年度加盟団体数 42 団体

神奈川県全調理師会

神花協横浜地区生花商協議会

○横浜市技能職者災害復旧体制設置要綱について

経済局雇用労働課長 西野様より災害復旧体制について説明が行われた。

○退任理事感謝状授与

理事退任に伴いご苦勞に感謝し、林文字子市長・小泉幸男会長より感謝状を贈呈された。

社団法人神奈川県電業協会	内藤 幸一 様
神奈川県クリーニング生活衛生同業組合	沼能 和男 様
横浜市建設労働組合連合	高橋 博彦 様
横浜市理容連合会	柴垣眞太郎 様

○議事進行が順調行われ、すべて承認され総会を終了した。引き続き交流会が開催され小泉会長挨拶、経済局市民経済労働部長 林弘一様よりご挨拶を賜り、塩田副会長の乾杯にて交流会が始まり約 70 名の会員及び関係者との親交を深めた。

# 匠の学校

横浜市技能文化会館企画

～地域の職人・ものづくりのプロから学ぶ～

従来の「職人から学ぶ講座」を装い新たに「匠の学校」として開講することになりました。技連協会員団体による講座が横浜市技能文化会館において、夏休み企画として開催されました。

## ○神奈川県スクリーン・デジタル印刷協同組合

「スクリーン印刷でつくる親子オリジナルTシャツ」

7月28日(土) 神奈川県スクリーン・デジタル印刷協同組合は、技能文化会館「匠の学校」の第一弾「スクリーン印刷でつくる親子オリジナルTシャツ」を実施しました。8組20名の親子が参加し、賑やかにスクリーン印刷を体験しTシャツをはじめ、ハンカチなどを作りました。



実技開始



力を入れて…ぐっと押し付けて…? ドライヤーで乾燥して完成です



わたしが印刷したハンカチです!

## ○横浜市左官業協同組合

「左官屋さんの光る!泥だんご体験」

8月4日(土) 技能文化会館主催の「匠の学校」で「左官屋さんの光る!泥だんご体験」という講座を開催しました。当日は4回の講座に46組、計100名の親子が参加しました。

内容は先ず左官という職業の紹介から始まり、続いて珪藻土の壁塗り体験、そして泥だんごを左官職人の指導のもと磨いて光らせていきました。1講座1時間10分という限られた時間の中では左官の仕事を紹介することはできないので、あらかじめ用意した「土と砂の専門家 左官屋さん」という資料を配り、珪藻土や漆喰といった天然素材の壁を使った住宅は日本の気候風土に適しており、健康にも優しいということを説明しました。また、自宅で泥だんごをもう一度作れるように泥だんごキットをお土産に渡しましたので大変喜ばれました。大人も子供も熱心に取り組んでおり、中には指導した側がびっくりするくらいピッカピカに泥だんごを磨き上げた参加者もいました。



泥だんご体験教室は「よこはま技能まつり」において毎年開催しておりますが、今回は参加者全員が直に珪藻土に触れることができ、以前にもまして天然素材の壁の良さをアピールすることができました。

## ○横浜市板金組合連合会

「板金屋さんの本格『表札』づくり」

8月19日(日) 横浜市技能文化会館主催の「匠の学校」で「板金屋さんの本格『表札』づくり」が開催されました。当初20組の予定でしたが、申込多数のため急遽定員を増やし30組の親子の参加となりました。タイトル通り本格的な表札を手に、これを夏休みの宿題にすると言っていた子もいました。大人のほうが夢中になっている姿も見うけられ、大人も子どもも楽しんでなかなか目することのない板金の技を体験していました。



○9月以降、技連協各会員団体との調整中の企画が有ります。又、参加希望の会員団体は技連協事務局へお問い合わせ下さい。多くの会員団体が参加されますことを熱望いたします。

## ●青年部活動報告（研修視察旅行）～東日本震災 一年後～

青年部長 加納希夫



5月19日（土）、20日（日）に青年部研修旅行として、昨年度の東日本大震災復興ボランティアの活動地仙台～石巻に行きました。今回は現地の一年後の復興状況の視察を主に行いました。昨年に私達が瓦礫撤去等のお手伝いをした地区（仙台市宮城野区 岡田地区・荒浜地区他）のその後の状況等を始めに見学しました。あらためて地震・津波の被害を目のあたりにして、特に水の想像もつかない威力の恐ろしさを感じました。頑丈な鉄はねじ切れ、重い重機車両はいとも簡単に流され、まさに全てのを押し流した波の力。千年に一度といわれる自然現象にあらためて畏怖しました。

見学後、仙台市関係者より今後の仙台市復興計画の説明も聞く事ができました。一年経ち、状況把握をして計画案が出来て、今後は計画に沿って一歩ずつ確実に進んでいるとのことでした。

しかし、津波被害後の被災者の生活様式の変化など（世代間の生活価値観の相違や核家族化の進行など）新たな問題もあるそうです。

今回は仙台市宮城野区より海岸線を北にさがり多賀城市、塩竈市、松島町、石巻市まで視察をしました。津波被害の爪痕はまだたくさん残っており、瓦礫、廃車など山のように高く積みあがっている地区もありました。荒涼とした土地の上ではあの時より時間が止まったままのような場所もあります。

一広範囲をのみ込んだ津波の被害の復興にはまだまだ時間が必要で、さまざまな支援が必要なのではないかと思いました。技能職者としての協力や一個人としてのいろいろなかたちの協力と応援する気持ちを持ち続けたいと思います。



### 技連協の行事日程（予定）

#### ○第33回よこはま技能まつり開催

日 時 平成24年10月14日(日) 午前10時～午後4時  
場 所 横浜公園

#### ○レクリエーション 加盟団体会員によるボウリング大会

日 時 平成25年3月  
場 所 ハイランド(予定)

#### ○横浜市技能功労者表彰・優秀技能者表彰の表彰式

開催日 平成24年10月30日(火)  
会 場 技能文化会館多目的ホール

#### ○新春交流会・研修会

開催日 平成25年2月

### 編集後記

残暑お見舞い申し上げます。今夏も残暑が厳しく長期化するようです。熱中症に留意し業務に励んで頂きたいと思います。平成24年度総会を無事に終え、小泉会長体制も2年目に入り順調に業務が進行しております。今年度は、横浜市技能文化会館（キャリアライズ）企画の「匠の学校」に当団体が参加、好評を得て市民に技能をアピールできました。今後も多くの技連協団体がこの企画に参加し、市民に公開出来ればと思っています。

会員皆様方のご意見ご希望を頂き技連協だよりに反映したいと思います。技連協事務局まで郵送又はFAXにてお送り下さい。宜しく願い申し上げます。